

## 九州農政局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和3年10月18日)

開催日及び場所		令和3年9月22日(水曜日) 熊本地方合同庁舎 A棟10階 九州農政局会議室7			
委員		北里 敏明(弁護士) 谷本 たまみ(税理士) 田川 里美(ジャーナリスト)			
審議対象期間		令和3年4月1日～令和3年6月30日			
審議対象案件		295件 うち、1者応札案件61件 契約の相手方が公益法人等の案件2件			
抽出案件		7件 うち、1者応札案件2件 (抽出率2.4%) (抽出率3.3%) 契約の相手方が公益法人等の案件0件 (抽出率0%)			
抽出案件内訳	工事	一般競争		3件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
		指名競争	公募型指名競争		0件
			工事希望型競争		0件
			その他の指名競争		0件
			随意契約		0件
	業務	一般競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件	
		指名競争	公募型競争		0件
			簡易公募型競争		1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			その他の指名競争		0件
			随意契約	公募型プロポーザル	
		簡易公募型プロポーザル		0件	
		標準型プロポーザル		0件	
		その他の随意契約		0件	
		物品・役務等	一般競争		1件 うち、1者応札案件1件 契約の相手方が公益法人等の案件0件
			指名競争		0件
			随意契約(企画競争・公募)		0件
随意契約(その他)			1件 うち、1者応札案件0件 契約の相手方が公益法人等の案件0件		
(特記事項)					

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 、それに対 する回答等	<p>1. 令和3年度第1・四半期入札方式別 発注状況について</p> <p>意見・質問なし</p>	
	<p>2. 抽出工事及び業務並びに物品・役務等 契約について</p> <p>(1) 抽出工事</p> <p>①令和2年度駅館川農地整備事業 尾立2工区区画整理付帯工(その2)他工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札は、入札執行調書に記載されている どの金額で比較するのか。</li> <li>・予定価格を超過した企業は再度入札を行 えないのか。</li> <li>・予定価格超過した業者が多かったようだ が、何か検討は行うのか。</li> <li>・超過するかもしれないのに入札するメリ ットは何かあるのか。</li> <li>・辞退することでなにかデメリットはある のか。</li> <li>・今回の場合、点数などは関係ないのでは ないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札執行調書の備考欄に記載されて いる金額(入札書に記載された金額 と比較する価格)と各業者から提出 された入札書金額とを比較する。</li> <li>・全社が予定価格を超過した場合で、 落札の可能性が見込まれる場合は、 第2回入札を行う。</li> <li>・予定価格を超過した応札者に聞き取 りを実施したところ、現場条件が悪 いと判断して入札したとのことであ った。 予定価格内で落札できており、特段 の検討はしない。</li> <li>・ない。</li> <li>・ない。</li> <li>・1回目の入札執行で4者が予定価格 超過、1者が予定価格内であり、入 札後に施工体制等の確認を実施した うえで契約している。 なお、結果的に企業評価の点数が同 値ではある。</li> </ul>
	<p>②令和2年度駅館川農地整備事業 板場4工区区画整理(その2)工事</p> <p>・意見・質問なし。</p>	

	<p>③令和3年度駅館川農地整備事業 尾立2工区区画整理付帯工（その1）工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①と同じ工区なのに入札参加業者数が違うのは何故か。</li> <li>・別工事は年度末でも入札参加者が多くなっているが。</li> <li>・企業評価ワークライフ・バランス等推進にかかる認定等の取得状況等の評価点0.5は、どこの業者も認定等されていないが、何故ここにこだわるのか。</li> <li>・評価点0.5では、評価しても入札結果には関係ないのでは。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札時期が遅くなると別工事を受注している業者が増えるため、参加者が少なくなる。技術者の数を確保するのがむずかしいとの意見がある。 （①5/7開札、③6/16開札）</li> <li>・地区によっても異なるが、年度末は前半の工事も終わることから、手が空いていたということである。</li> <li>・結果的に今回は、どこの業者も認定等されていないが、女性の職業生活における活躍の推進について取組を進める必要があり、本項目を設定している。</li> <li>・この工事は、結果として1者しか応札していないが、ワークライフ・バランス等の評価点0.5点でも評価値順位が変わる場合がある。</li> </ul>
	<p>(2) 抽出業務 ①令和2年度宇城農地整備事業 浅川工区他境界測量（その2）業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札について説明してほしい。 また、全ての工事・業務に調査基準価格はあるのか。</li> <li>・調査基準価格はどのようにして算出するのか。 また、事業内容によって割合は変わるのか。</li> <li>・低入札になることはあるのか。</li> <li>・ヒアリング内容を説明してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計法令により予定価格が一千万円を超える請負契約については、低入札の基準を設けることとなっており、その基準価格を下回る入札金額があれば、低入札価格調査が必要となる。</li> <li>・九州農政局競争契約入札心得により、調査基準価格算出方法を説明。 また、割合については工事、建設コンサルタント等業務の業種区分毎に変わる。</li> <li>・はい</li> <li>・事業所の低入札調査委員会により、低入札業者から資料を提出してもらい、ヒアリングを行い、契約内容が適正に履行できるか確認している。 確認内容は、低入札価格調査の実施概要にて説明。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定価格と入札価格の差について確認されているのか。</li> <li>・ ヒアリングの際、人件費は確保されているか確認しているのか。</li> <li>・ ここまで落札率が低かった要因は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札者から積算内訳等を提出してもらい確認している。</li> <li>・ 業務実施体制、配置技術予定者等確認している。</li> <li>・ 入札者は、一般管理費が安価となっていた。手持ち業務も少なく、利益を多少減じて受注したかと思ったと考えられる。</li> </ul>
	<p>②令和2年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇ダム地下水状況等調査 検討業務(第3回変更)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金額等契約変更のルールはあるのか。</li> <li>・ 金額が変わっても契約者は変更とならないのか。</li> <li>・ もう変更はないのか。</li> <li>・ これだけ変更金額の大きい事例はあるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変更増額に上限はない。しかし、当初の契約金額の30%を超え、変更金額が5千万円を超える場合には、九州農政局長の承認を得る必要がある。</li> <li>・ 契約担当官及び受注者とも変更はない。</li> <li>・ 当該業務は完了している。</li> <li>・ 業務成果を得るために一連の調査等を追加実施し、変更金額が大きくなる場合はある。</li> </ul>
	<p>(3) 抽出物品・役務等 ①令和3年度九州農政局鹿児島市小川町庁舎 外5庁舎で使用する電気の調達</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今回の入札はいつ行ったのか。</li> <li>・ 落札者は経営について報道があるようだが、落札時に経営状況の確認は行っていないのか。</li> <li>・ 会社が倒産した場合はどうするのか。</li> <li>・ 物品契約は低入札に係る調査基準はないのか。</li> <li>・ 当該業者が落札したのは初めてか。</li> <li>・ 落札率が低入札のように見えるが、この</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 / 26に行っている。</li> <li>・ 特段行っていない。</li> <li>・ 電気の供給がされている限り契約上の問題はない。仮に対応できなくなった場合は、九州電力と契約すれば業務に支障はないと考えている。</li> <li>・ 調査基準はない。</li> <li>・ 以前より入札参加はあったが、落札は初めてである。</li> <li>・ 参加資格の登録時に調査は行ってい</li> </ul>

	<p>ことをもって経営状況等の調査等を行っているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜこの6事業所が対象となっているのか。</li> <li>・どういういきさつで入札を行うことになったのか</li> </ul>	<p>るが、落札率での調査は行っていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低圧の事業所すべてが対象となっている。</li> <li>・電力の自由化によるもの。</li> </ul>
	<p>②令和3年度有明海特産魚介類生息環境調査（熊本県沖）委託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年行っているのか。</li> <li>・いつ頃から行っているのか。</li> <li>・各県と契約しているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> <li>・平成21年度より行っている。</li> <li>・有明海沿岸4県と契約している。</li> </ul>
	<p>3. 再度入札における一位不動状況について 意見・質問なし。</p>	
	<p>4. 指名停止について 該当無し</p>	
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>無し</p>	
<p>[これらに対し部局長が講じた措置]</p>	<p>無し</p>	

事務局：九州農政局総務部総務課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所用の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人又は公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。